

日本 MOT 学会 2016 年度 7 月度セミナーのご案内
(日本 MOT 学会&JATES 共催)

日本 MOT 学会
企画委員長 中田行彦
(社) 科学技術と経済の会 (JATES)
常務理事 太田健一郎

会員の皆様には、日頃から多大のご支援をいただき、誠に、ありがとうございます。
今般、公益財団法人共用品推進機構・星川安之様によるセミナーを開催することになりました。
下記のとおりご案内いたしますので皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時： 平成 28 年 7 月 13 日 (水) 18:30~20:00
2. 場 所： 日本工業大学 神田キャンパス 3階 講義室
住所：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-5
交通アクセスにつきましては、次のサイトを参照ください。
<http://mot.nit.ac.jp/outline/access/>
3. 話 題： 「より多くの人を使いやすい製品・サービスの実現へ」
4. ご講演者： 公益財団法人共用品推進機構 専務理事 星川安之様

5. ご講演概要

他国に先駆けて高齢社会に突入した日本は、この 4 月から障害者産別解消が施行され、年齢の高低、障害の有無にかかわらず共に使える製品・サービス・環境の普及・定着が大きな課題となっています。日本では、ユニバーサルデザイン、バリアフリーデザインが言われ出すまえから、より多くの人に使えるモノ・サービスを共用品・共用サービスと名付け、その普及活動が多く関係者が連携し実施されてきました。その市場は 3 兆円となり、今後、技術経営とも深くかかわりができてくると思います。今回は、これまでの経緯と、今後の発展に関してお話しさせていただきます。

◇星川安之様のプロフィール

1980 年にトミー工業株式会社 (現・株式会社タカラトミー) 入社。1999 年、共用品推進機構設立。2002 年度より日本点字図書館の、2010 年度より日本規格協会の評議員。平成 26 年度工業標準化事業経済産業大臣賞受賞。著書に、『アクセシブルデザインの発想——不

便さから生まれる「便利製品」』（岩波ブックレット）2015年や『共用品という思想——デザイン標準化をめざして』（岩波書店）2011年など。

（共用品推進機構のwebサイト <http://www.kyoyohin.org/ja/index.php>）

◇NHK 視点・論点

「傘と共用品」2015年10月23日（金）

<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/400/230144.html>

「"良かったこと"の共有を」2014年03月27日（木）

<http://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/400/184132.html>

◇参加ご希望の会員は、以下の申込フォームよりお申込みください。

エントリーはこちらから ⇒ <http://www.js-mot.org/entry/>

※ 申し込コースを選択、氏名・所属・メールアドレス・所属学会をご入力ください。

日本工業大学在校生、卒業・修了生は日本工業大学の欄にチェックを入れてください。

エントリーに関する問い合わせ先

日本MOT学会 事務局

TEL:03-5937-0249 Fax : 03-3368-2822

URL: <http://www.js-mot.org/>

E-mail: gakkai@js-mot.org

◇参加費

日本MOT学会員、JATES会員、日本MOT振興協会会員及び上記日本工業大学関係者は無料。その他の参加者からは、参加費として2,000円を徴収させていただきます。所属先を明記の上、お申し込みください。

以上